

義務教育学校設置だより vol.6

このおたよりは、義務教育学校設置に関する検討内容などについて、町民の皆さんにお知らせするために発行しています。

検討結果報告がありました

桑折町義務教育学校基本構想等検討委員会では、これまで 6 回にわたる会議を開催し、新しい学校のあり方を検討しました。

最終となる第 6 回会議では、基本構想・基本計画(案)の最終的な取りまとめを行い、町教育委員会へ検討結果の報告を行いました。

佐藤教育長からは、「皆様の義務教育学校に向けた熱意が凝縮されたものとして、本検討結果報告を尊重し、今後、教育委員会での議決に向け協議を行い、さらに精度を高めて、教育委員会の基本構想・基本計画(案)とさせていただく」と、これまで熱心に検討を重ねていただいた委員の皆さまに対し、感謝の言葉が述べられました。

今後、町・町教育委員会では、検討委員会から報告いただいた「基本構想・基本計画(案)」を踏まえ、内容の確認や必要な調整を十分に行い、町の基本構想・基本計画として取りまとめていきます。



▲第 6 回会議の様子



▲左から谷雅泰委員長、佐藤浩哉教育長

検討結果の概要

■基本構想

義務教育学校設置の意義として「①育ちと学びの連続性の確保、②適正規模での教育、③質の高い教育の提供、④誰一人取り残さない支援体制の構築」を掲げ、桑折ならではの教育の推進内容など、教育方針の基本的な考え方を取りまとめました。

■基本計画

基本構想を基に、桑折ならではの教育を推進するためにはどのような学校施設が望ましいかを検討し、施設整備・構造計画・設備計画の基本方針や事業スケジュール案などを取りまとめました。

今後の流れ

教育委員会

検討結果報告を踏まえ、内容の確認や調整を行い、教育委員会として基本構想・基本計画(案)を取りまとめます。

総合教育会議

教育委員会の基本構想・基本計画(案)をもとに、義務教育学校設置の方向性について町長と教育委員会が共有・協議します。

政策会議

これまでの検討や協議内容を踏まえ、最終的な基本構想・基本計画を取りまとめます。

プロポーザル

義務教育学校の設計を担う事業者を、提案内容などを踏まえて選定します。

基本設計・実施設計

基本構想・基本計画をもとに、学校施設や設備などを具体的な設計にしていきます。

建設工事

設計内容に基づき、義務教育学校の整備を進めます。

開校

令和12年4月を目標に義務教育学校を開校します。

また、義務教育学校設置に係る詳細な検討組織として、下記の委員会の設置を予定しています。今後は開校に向けて、より詳細な検討を進めていきます。

開校準備委員会

■委員

学識経験者、教職員、保護者

■主な検討内容

- ・校名、校歌、校章
- ・通学方法、通学路
- ・制服、通学鞆、運動着
- ・PTA組織 など

学校施設設備検討委員会

■委員

学識経験者、教職員、町職員

■主な検討内容

- ・学校施設設備
- ・外構計画
- ・備品計画
- ・引っ越し計画
- ・防災、防犯 など

教育課程編成委員会

■委員

教職員、指導主事

■主な検討内容

- ・教育目標
- ・教育課程
- ・学校行事
- ・学校運営
- ・コミュニティ・スクール など